科目ナンバリング	U-LAS30 10028 SJ11						
授業科目名<英訳>	情報AI基礎演習［全学向］ Practice in Basics of Informatics and AI (General)			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 准教授　酒井　博之 国際高等教育院 教授　田島　敬史		
群	情報学科目群	分野(分類)	(基礎)		使用言語	日本語	
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	木2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

パーソナルコンピュータ (PC) の利用経験が浅い学生を主な対象とし、大学での学習や将来の研究活動においてPCを活用するために必要となる基礎的な知識と技能を修得することを目的とする。PCの基本操作、情報セキュリティと情報倫理、人工知能 (AI) の基礎と活用、情報検索の方法、データ分析の基礎、レポート文書やプレゼンテーション資料の作成法、PCを自在に操るために必要となるプログラミングの基礎について実践的に学ぶ。

[到達目標]

・パーソナルコンピュータとネットワークを利用する際の基礎的な操作と安全な利用のためのスキルを得る。
・大学図書館が提供している学術情報とその利用法を知る。
・ワードプロセッサを用いて、学術的な文書を適切に作成するために必要な概念と操作技能を得る。

・表計算ソフトを用いて、データの処理を行う基礎的技能を得る。
・プレゼンテーションソフトを用いて、学術的プレゼンテーションを行うための基礎的技能を得る。

・コンピュータがプログラムによって動くという動作原理について、実際のプログラミングを通じて体験的に知る。

[授業計画と内容]

授業では以下の内容について学習する。初回にガイダンスを行う。

コンピュータの基礎とネットワークの利用（2週）
・PC とオペレーティングシステム (OS) の基礎
・ネットワークの基礎
・情報セキュリティと情報倫理
・生成AIの利用と留意点
情報の探索（1週）
・図書館が提供する情報リソースに加え、学術情報の流れ及び情報探索法の基本を概説する。
（協力：附属図書館研究開発室教員、附属図書館・吉田南総合図書館職員）
コンピュータによるコンテンツ作成（7週）
・文書作成の基礎 (Word)
・データ分析の基礎 (Excel)
・プレゼンテーション資料作成の基礎 (PowerPoint)
プログラミングの基礎（4週）
・プログラミングの概要
・変数によるモデル化
・条件分岐・繰り返しなどの制御構造
・プログラミングによるデータ分析

情報AI基礎演習［全学向］(2)へ続く↓↓↓

情報AI基礎演習［全学向］(2)

フィードバック（1週）

注：高等学校の新学習指導要領を踏まえ、授業で扱うトピックの検討を随時行っている。このため、上記内容の一部を変更する場合がある。

[履修要件]

所属学部のクラス指定の「情報基礎演習」が開講されている場合は、［全学向］の「情報基礎演習」を履修しても卒業要件を満たす科目として認められないことがあるので、各自で所属学部に必ず確認すること。

授業内で演習を行うため、受講者は各自のPCを教室に持参すること。

[成績評価の方法・観点]

各トピックに関連する課題やレポート課題等の提出物の内容によって評価する。
レポート課題は、授業で学習した内容を踏まえているか、記述が明解か等の観点により評価する。
すべての課題・レポート等について、内容に応じて重み付けをした合計得点を最終成績とする。

[教科書]

喜多、北村、日置、酒井 『情報基礎演習 2026』（出版されていない。2025年度版を改訂したオンライン版を受講者に提供する予定。）
このほか、授業支援システム LMS を通じて資料の配布を行う。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業時間外の学修として、トピックごとに設ける課題・宿題について取り組むことを求める。
情報環境機構が提供する情報セキュリティe-Learningを各自で授業時間外に受講すること。

[その他（オフィスアワー等）]

教室定員を超えた場合は、無作為抽選により受講者を決定する場合がある。
質問は随時メールで受け付ける。
先行的な内容を実施するため、授業内容の一部を変更することがある。

[主要授業科目（学部・学科名）]